

# 「技能」の五輪。沖縄初開催！

住宅、家電、自動車、IT、料理、ファッションなど私たちの暮らしは、様々な「技能」によって生み出される質の高い製品サービスに囲まれています。

「技能」の大切さを広くアピールし、技能者を育てるため開催される技能五輪・アビリンピック。全国から総勢約1500名もの技能者が集い、その技能レベルを競います。

沖縄開催を平成30年に控えた今、両大会のあらましと本県開催の意義について、紹介します。



昨年度の技能五輪の沖縄県選手の競技と開会式の様子

**技能五輪全国大会・全国アビリンピックとは**

「技能五輪全国大会」は、原則23歳までの若者を対象に、幅広い職種で、その技能の日本一を競う競技大会です。日本の産業、国民の衣食住を支えている青年技能者の技能レベルの向上、ものづくり分野等の技能の重要性、必要性を広く社会にアピールすることを目的に、昭和38年から毎年開催されています。また、2年に一度行われる国際大会の選手選考も兼ねており、上位入賞者は、日本代表として世界一を目指します。

「全国アビリンピック」は、障害のある方が日頃職場などで培った技能を競う大会です。正式名称は「全国障害者技能競技大会」といいます。障害のある方の職業能力の向上及び企業や社会の障害者雇用への理解と取り組みの進展を図ることを目的に、昭和47年から開催されています。

**本県選手の実績**

技能五輪全国大会には、近年、沖縄県からの出場選手数は5名程度で推移しており、左官、造園、フラワー装飾、



昨年度の全国アビリンピック沖縄県選手の競技の様子

西洋料理等で出場実績があります。特に西洋料理や左官においては、上位入賞の実績を残しています。今年12月に開かれる全国大会には、沖縄県から16名の選手が出場する予定となっており、活躍が期待されます。

全国アビリンピックには、パソコンデータ入力等のオフィス系種目、ビルクリーニング、喫茶サービス、オフィスアシスタント、義肢などの種目で出場実績があります。特にパソコンデータ入力、義肢においては、上位入賞の実績を残しています。今年12月5日に開催されます。

**平成30年度 沖縄初開催**

昨年10月に厚生労働省は、平成30年に行われる技能五輪全国大会と全国アビリンピックを、沖縄で開催することを内定しました。

沖縄県の産業は、観光業や情報通信産業等がリーダーシップ産業として県経済を牽引するほか、近年、地理的優位性を活かした国際物流拠点の形成を背景に、物流業や高付加価値型のものづ

くり産業が新たな成長産業となることが期待されています。

こうした産業の更なる発展を図るためには、高度な技能を備えた人材を育成し、国際的な競争力を高めていくことが必要となっています。

このような中、両大会を本県で開催することは、高度な産業人材を育成する上で、大変意義深いものと考えております。沖縄の若き技能者が大会出場を目指し、自らの技能向上に努める絶好の機会となり、次代を担う青少年の職業観の形成にも大変有意義な機会になることでしょう。

また、一般の県民にとっても、各都道府県の代表選手が必死に競い合う姿を間近で見ることが、職種ごとの魅力や選手の気迫を十分味わうことができ、技能の重要性や障害者雇用に対する理解が促進されることも期待されます。

3年後に迫った沖縄開催に向けて、大会が沖縄県にとって実りあるものとするため、選手の発掘・育成・強化や、大会を盛り上げるためのイベント等、県と関係機関が一体となって取り組んでいくこととしております。



今年の技能五輪出場予定選手が技を磨いている様子

## ◆ 平成30年度 技能五輪全国大会・全国アビリンピックの概要 ◆

### (1) 開催時期

◆ 第56回 技能五輪全国大会：平成30年11月(4日間：金～月) 予定

1日目	2日目	3日目	4日目
競技会場下見／開会式	競技	競技	成績発表／閉会式

◆ 第38回 全国アビリンピック：平成30年11月(3日間：金～日) 予定

1日目	2日目	3日目
競技会場下見／開会式	競技	成績発表／閉会式

### (2) 競技職種・種目

最近の大会の実施職種・種目をベースに本県産業の特徴も考慮しながら、今後、関係者と協議の上、決定。

(参考)

◆ 第52回技能五輪全国大会の実施職種 41職種

カテゴリ	競技職種
機械系(8職種)	機械組立て、抜き型、精密機器組立て、機械製図、旋盤、フライス盤、木型、自動車工
金属系(5職種)	構造物鉄工、電気溶接、自動車板金、曲げ板金、車体塗装
電子技術系(4職種)	メカトロニクス、電子機器組立て、電気、工場電気設備
建設・建築系(10職種)	タイル張り、配管、石工、左官、家具、建具、建築大工、造園、冷凍空調技術、とび
サービス・ファッション系(11職種)	貴金属装身具、フラワー装飾、美容、理容、洋裁、洋菓子製造、西洋料理、和裁、日本料理、レストランサービス、時計修理
情報通信系(3職種)	ITネットワークシステム管理、情報ネットワーク施工、ウェブデザイン

◆ 第35回全国アビリンピックの実施種目 24種目

競技種目
洋裁、家具、DTP、機械CAD、建築CAD、電子機器組立、電子回路接続、義肢、歯科技工、ワード・プロセッサ、データベース、ホームページ、パソコン組立、フラワーアレンジメント、コンピュータプログラミング、ビルクリーニング、製品パッキング、喫茶サービス、オフィスアシスタント、表計算、パソコン操作、パソコンデータ入力、縫製、木工

### (3) 競技会場

競技実施に必要な面積・設備など各競技職種の特徴や、選手・見学者の来場のしやすさ等を考慮して決定。

お問い合わせ | 県労働政策課 電話：098-866-2366 FAX：098-866-2355